



OTSの新サービスとして
倉庫内スタジオ撮影サービス
『studioOTS』を開始して早2年。
今回の8月号では改めて多く
の担当者様へご案内すべく更に
深く
撮影担当兼広報委員の私、
内山が紹介致します。

今回は倉庫内撮影サービス『studioOTS』の特集です

お客様の商品をお預かりしている事への可能性を創造してみると・・・

『撮影』とか考えると需要は閉塞してしまうのでは？
『写真』としてのシンプルな扱いもこれからは必要！

この数年、撮影サービスを通じてお客様の声を聞いてまいりましたが、多くのお客様が
自社内で撮影を行われている実態が見えています。
撮影=Eコマースと位置付けられる事も多いですが、写真+情報での需要も広く存在している事が
実態なんですね。とくにファッションアパレル業界ならではの資料も多く存在します。
例えば、商品写真が添付された資料はとて多いですね。受注会資料やシッパックリスト等が
代表例となります。
今後はBtoCとOtoOを連動させる取り組みが盛んになりますので店舗側の資料作成等も増えますね。
studioOTSでは担当者様の作業負担を『写真』と『情報』のキーワードで少しでも減らせればと
考えており、『撮る』と『写す』の差別化を図る事によって委託業務への選択肢を
広げる事を常に創造しております。
商品は倉庫にあり、そこに撮影できる環境が整っていて、
しかも撮影担当者はシステム経験者でEXCEL等OFFICEソフト系
に精通してたとしたら・・・

安価に早く基礎部分から完成版までの資料作成をお手伝いが可能です。
『何を何処で効率的に任せるのか』を考えると、OTSの場合はお客様の商品をお預かり
している訳ですから、様々な条件に仕分けされた商品群と少しハードルを下げて『写す』
というキーワードでお手伝いできる事はまだまだ多いと考えている次第です。
是非ともEコマースに限らずどしどし相談頂きたいところなんです。

そして『写す』から『撮る』に変わる場合は以下の様な作業の流れや並行業務が必要となります

ポイント1

商品撮影の作業は大別して下図のように3工程に大別されます
※全ての作業をstudioOTSで行えます。

前処理

- ・撮影リストと員数検品
- ・撮影計画立案
- ・環境作成
- ・アイロン、スチーム
- ・モデリング
- ・採寸
- ・下掛け処理

撮影

- ・トルソー
- ・平置き(俯瞰)
- ・ハンガー
- ・吊るし
- ・ピン打ち
- ・モデル

後処理

(ポストプロダクション)

- ・背景処理
- ・色見補正
- ・トリミング
- ・ガイド基準トリミング
- ・リサイズ
- ・リネーム
- ・合成処理
- ・画像データUP

ポイント2

この3つの要素を上手く
歯車の様に稼働させる事で
効率的且つ生産性の
高い作業が可能
となります。

夏真っ盛り！水着ッ！
studioOTSにご依頼頂いております
お客様の撮影風景となります。

背景を白く抜く処理の例です
・Befor
・After



好評連載

山本千尋の『ちいちい散歩』

第二步 世界遺産☆あの富士山に登ってみたい・・・

去る6月、世界文化遺産に富士山の登録が大決定！
平泉(岩手県)、小笠原諸島(東京都)以来2年ぶり17件目のこと。静岡県出身の私と
しては、いつも目の前にあって当たり前の光景で、感慨はいまひとつ・・・
でも思い返せば、毎朝眺めてはその日の天候を予測したり、子供時代の夏休みには毎年
家族で富士登山が恒例行事だったりと生活に密着した山でもありました。
お盆休みは里帰りしつつ久しぶりに山ガールしちゃおうかな～。

ご意見・ご要望・ご質問等はこちらまで TEL 03-5605-5515 URL: <http://www.e-ots.jp>

OTS
OTS CORPORATION